

2-3»

第3回調整会議

会場：市民プラザ第4会議室



市からの挨拶

2014年4月26日(土)

基本設計の検討のための市民ワークショップ第3回調整会議は、菜の花が咲く市民プラザで開催された。この調整会議を以って、昨年12月から行われてきた基本設計の検討のための市民ワークショップが終了した。

はじめに各部会代表者から前回ワークショップでの議論についての報告が行われた。公民館部会からは様々な制約がある中で、特に面積の不足分については積極的な重ね使いによる工夫で解決を図る趣旨の議論してきたことが報告された。また、施設環境や周辺の景観についても意見が出たことが報告された。こども部会からは、いつ来ても利用できる施設にしたいということ、重ね使いによる多世代交流の意義は感じつつも、部屋の利用後の消毒作業を必須としたいことが報告された。

ホール部会からは、一部から舞台機構や客席数について再検討の希望が出されたこと、舞台や収納、倉庫に対する使い勝手についての検討をしたこと、管理運営を考慮した上で今後検討する必要があること等が報告された。

まず議論されたのは「プレイエリア」についてであった。公民館部会からは、重ね使いの検討を重ねてきた中で、一番利用希望の多いスタジオ・リハーサル室と同様の使い方ができるプレイエリアを、利用率の高い平日午前に使用することを期待してきたとの意見が出された。しかしながら、こども部会からは、

いつも誰でも利用できることも施設としたいこと、平日午前の利用率はこども施設としても高いというから、重ね使いの対象としてプレイエリアを検討するのは難しいという意見が出された。また、プレイエリアを利用する条件として利用後は必ず消毒をして欲しいという要望もされた。これに対し公民館部会からは、限られた時間で活動をしている中、こども部会が要望するような消毒作業までを利用者自身が行うことは難しいであろうという意見が出された。この他こども部会からは、公民館やホール施設の代替は市内に複数あるがこども施設は現施設からの移転であり市内唯一であることから、その機能の確保のために面積を確保したいとの意見もあった。この様な議論の中、ホール部会から舞台の重ね使いについて提案が出された。ホールは平日午前の利用率が低いことから重ね使いの検討の余地があるのではないかとの意見であった。これに対し、公民館部会からは利用料金が高額になるのが心配であるとの声が上がったが、ホールの部分使用や運営の工夫の検討、更に市内の他のホールでも同様の仕組みを検討していくことで解決できるのではないかという意見が出され、今後の検討事項となつた。

その他の意見として、施設の出入口について、公園内のどの方向からも入れる方が便利でありいいのではないかという意見が出された。入口については冬期の除雪計画及び外構計画と併せての検討が必要である他、開館時間や施設のエリア別利用の視点からも検討する必要があるという結論に至つた。中庭については、屋外でのミニコンサートが出来るようにしてはどうかなどの意見が出された。高校生ワークショップにおいても、議論の中でコンサートやダンス発表会などの類似の使い方のイメージが意見として出されていた。

最後にファシリテーターからはこの施設だからこそできる新しい活動を是非市民にも考えて欲しいということ、市からは限られた予算の中で、良い施設は必ずしも広さではなく、機能や仕組みなどからも作り上げることができるはずであると述べられ、全員拍手の下に閉会をした。

■ 参加者の感想

- ・新しい施設の設計段階で、皆が議論して検討するという貴重な体験ができるよかつた。

- ・世代を超えた交流が出来ることが今回の新しい複合施設としての良さだと考える。

- ・利用者側だけでなく、管理側も様々な企画をして盛り上げていく施設にしたい。

- ・普段は出会わない様々な人達と話し合いができる貴重な時間を過ごすことができた。

- ・じつくりと施設について考えることができ、とても有意義な時間を持って楽しかつた。

- ・他の参加者や設計者の方の意見を聞いて考えていく中でこんなこともできるんだという発見があつた。

- ・いろいろな立場の人の意見が聞けて良かった。

- ・自分が現在利用している施設だけではなく、他の施設も利用していきたいと思つた。

- ・お堀のあるいいロケーションで、文化的な活動に触れながらこども施設の利用ができるのを楽しみにしている。

- ・各部会が作る(仮称)厚生産業会館祭りを企画し、毎年開催してもいいのではないか。

- ・良い施設にしていくために運営の工夫が必要であろう。

- ・せつかくの新しい複合施設なので、ぜひ今までの施設の概念を打ち破るような新しい施設にしていきたい。

- ・思いを共有し、理解しあつていい施設にしていきたい。



重ね使いに関する検討



設計者から計画案の説明



ホール部会からの提案